

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時の対応に、自信がない職員がいる。	いつもと違う様子に、いちはやく気づき、それぞれの急変に応じた対応を全職員ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コロナ禍における個室での対応</li> <li>②嘔吐物の処理方法</li> <li>③全員がAEDを使用する事ができる。</li> </ul> 上記①～③を内部研修・個人指導を実施 <b>【緊急時連絡体制について】</b> ・入居者の緊急搬送時の対応手順及び準備 ・入居者の病歴・服用薬の確認→緊急搬送時の振り返り 緊急連絡シート・入院時情報提供書は常に新しい情報を作成・確認しておく(Nsサイドで作成)	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた支援に対処する自信がなく、消極的な職員がいる。	重度化や終末期に向けた支援を全員が積極的になる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者の終末期のバイタルサインについて</li> <li>②心身の変化の対応・病状に応じた対処の仕方</li> <li>③入居者の服用している処方薬の効能・副作用</li> </ul> 上記①～③を内部研修・個人指導を実施 ・処方薬に関してほぼ完全に覚えるまで毎月テストを行う ・看取り期における対応(医師への連絡・ご家族への対処) ・入居者全員の緊急連絡表の作成(訂正等の確認) * Nsサイドで個人別に一覧表を作成し、見やすい場所に添付 ・ACP作成にあたっての指導。記載できそうな入居者様を対象(人生ノート、エンディングノートの活用)	12ヶ月

3	36	万が一、関係者に感染者が出た時の対応についてシュミレーションを作成し、ご家族の意見を取り入れた、《情報をどこまで公開するか の指針》を作成していない。	早急に作成し、全職員への周知徹底を図り、活用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万が一感染者が出た場合の、ご家族様への報告の内容、仕方についてアンケートを作成し送付する。 3/7送付済</li> <li>・ご意見を集計し、詳細な結果を、ご家族様にお知らせする。</li> <li>・多数のご意見を取り入れた案にて指針を作成する事の承諾をいただく。</li> </ul>	1ヶ月
4	18	コミュニケーションが苦手な職員がいる	全職員が常に敬意を持った態度で、また更にコミュニケーションスキルを向上させ、認知症の方の思いを理解し思いを実現させることが出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 〈介護とは〉の内部研修を行う</li> <li>② 〈認知症とは〉の内部研修を行う</li> <li>③ 事例を使用しコミュニケーション術を活かしたグループワークを行う</li> <li>④ 人生ノートを使用した自分ノートを書いてみる</li> <li>⑤ 報告・連絡・相談の重要性を理解するため内部研修を行う</li> <li>⑥ 毎月の接遇チェックシート項目に介護お悩み相談項目を付加し、各職員の理解度を把握する</li> <li>※以上、実施の上、必要に応じて個別指導を行う</li> <li>⑦入居者様のエンディングノートを作成する</li> </ul>	12ヶ月